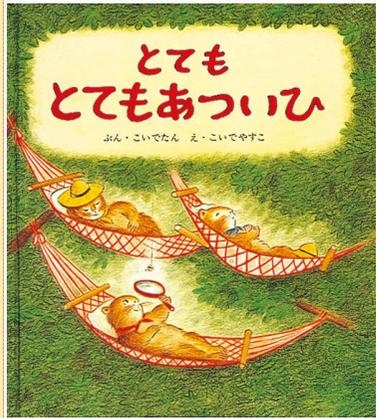




えほんの紹介



『とてもとても あつひ』
ぶん・こいでたん え・こいでやすこ
福音館書店

とてもあつひ日のことです。ねずみの家ではだいじなブランコや手おし車が、うさぎの家ではじょうろやシャベルやバケツが、たぬきの家では大きなおけがなくなりました。みんなでさがしに行くと、たくさんのしまりすがブランコやシャベルや大きなおけで遊んでいます。そこで、ねずみたちはしまりすたちから返してもらいましたが、なにをやっても楽しくありません。「なんだかつまらない!」「もっと

もっとおもしろいことをしよう。みんないっしょに、さ!

さあ、それから森の中ではどんなことがはじまったのでしょうか。絵本見ていると、ちょっと涼しくなりますよ。

『きつねのホイティ』

シビル・ウェッタシンハ さく まつおかきょうこ やく 福音館書店
表紙のきれいなサリーをまとったきつねの絵を見てください。

食いしん坊のきつねのホイティはいつもお腹をすかせています。ある時、ホイティはマンゴーさんのものほし場の着物を着て人間になります。でも、着物から出ていたしっぽでおかみさんは気づきます。その様子があんまりおもしろかったので、気のいい近所のおかみさんたちもだまされたふりをしてホイティをもてなしますが、ホイティにばかにされたおかみさんたちはゆかいな仕返しをします。

南国らしいおおらかで陽気なスリランカの物語を、明るい色調とのびやかな絵がもりあげています。



しいとり 夏のまき



- ① 花火(はなび) → ○○ケツ → とんぼ → ほん○○○
→ リス → ○○○ → かぶ → ○○○ → 海(うみ)
- ② 海水浴(かすいよく) → くちぶえ → ○○○○ → めだか
→ ○○○○ → しろくま → マントヒヒ → ○○○○



小さなおともだち “耳をすまして”

「ちゃんはようやく「ママ」と「どうぞ」が言えるようになりました。人の言葉に耳をすまし、内容を理解できるようになってきたのです。「おはよう」には、おじぎをしてくれますし、「またね! バイバイ」には手を振ってくれます。

そんなある日、みんなとプレイルームで遊んでいると、どこからか「カリ」「コリ」と音がしてきます。大人たちは耳をすまして聞き入りました。あっ、「ちゃんのお口から聞こえます。「お口をあ〜んしてみて」とママが言うと、「ちゃんのお口の中からおもちゃの宝石が! 「ちゃんは何でも口に入れて調べる時期に突入したのですね。



季節のわらべうた
♪ おてらのおしょうさんが
かほちやのたねをまきました
めがでて ふくらんで
はながさいたら ジャンケンポン!
(全国)

ジャンケンの時の歌は全国にたくさんあります。勝ち抜きゲームで優勝したら、かほちやをあげますよ。
さあ、がんばって! (景品はなんでもよい) “かほちや”をいろんな野菜や花にかえてうたってましたのしいです。

